

# 78th Business Report

## 第78期中間株主通信

平成30年4月1日～平成30年9月30日

名工建設株式会社

MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.

証券コード：1869



## ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。  
ここに、当社グループの第78期第2四半期連結累計期間（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の営業の概況につきまして、ご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費、設備投資など内需が順調に持ち直し、相次ぎ自然災害が起りましたが景気回復は継続しております。しかし海外経済におきましては米国政権の保護主義政策における貿易対立激化や通商政策による景気の下振れリスクが懸念されております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資は企業収益の改善などを背景に好調を維持するなど、受注環境は良好な状況となっております。しかしながら、技術労働者不足や建築資材価格の高止まりなど、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような情勢下、当社グループは、安全と品質確保並びに技術力の向上を重点に事業活動を積極的に進めました結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、**売上高**は39,194百万円（前年同期比 1,551百万円減少）となりました。利益におきましては、**営業利益**が1,468百万円（前年同期比 494百万円減少）、**経常利益**は1,618百万円（前年同期比 484百万円減少）で、**親会社株主に帰属する四半期純利益**は1,089百万円（前年同期比 436百万円減少）となりました。

また、通期の見通しについては、下記の通りであります。

受注高	860億円
売上高	885億円
経常利益	40億円
親会社株主に帰属する当期純利益	27.5億円

株主の皆様におかれましても、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

渡邊 清

平成30年11月

# 第2四半期決算の概況

## 四半期連結貸借対照表の要旨

(平成30年9月30日現在)  
(単位 百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	54,377	流動負債	33,646
		固定負債	8,352
固定資産	34,318	負債合計	41,999
		純資産の部	
		科目	金額
有形固定資産	12,234	株主資本	36,717
		その他の包括利益累計額	9,779
無形固定資産	761	非支配株主持分	200
投資その他の資産	21,322	純資産合計	46,696
資産合計	88,695	負債純資産合計	88,695

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書の要旨

(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)  
(単位 百万円)

科目	金額
売上高	39,194
売上原価	35,362
売上総利益	3,832
販売費及び一般管理費	2,364
営業利益	1,468
営業外収益	184
営業外費用	34
経常利益	1,618
特別利益	0
特別損失	1
税金等調整前四半期純利益	1,617
法人税等	517
四半期純利益	1,100
非支配株主に帰属する四半期純利益	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,089

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ポイント

### ・貸借対照表

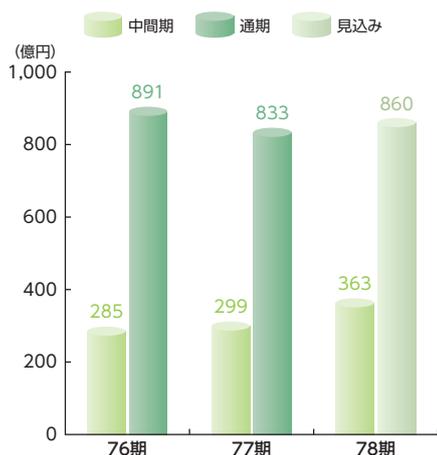
- ・総資産は、現金預金及び投資有価証券の含み益が増加したこと等により、前年同期比6,096百万円増加の88,695百万円となりました。
- ・有利子負債は、借入金比率が前年同期比0.3%改善し9.5%となりました。また、立替資金の減少や内部留保による手元資金の積み上げ等により現金預金が増加しましたので、第2四半期において初めて実質無借金となり、財務の健全性は一段と向上しました。
- ・自己資本は利益剰余金の増加と、株式市況が好調であったことによりその他の包括利益累計額が増加したことで、前年同期比5,157百万円増加の46,496百万円となりました。

### ・損益計算書

- ・売上高につきましては、建築部門において期初の繰越高が少なかったこともあり、前年同期比1,551百万円減少の39,194百万円となりました。
- ・利益面では、完成工事高の減少と工事利益率が悪化したことにより完成工事利益が減少し、兼業事業利益及び一般管理費については改善したものの営業利益は前年同期比494百万円減少の1,468百万円となりました。また、経常利益につきましては、営業外収支150百万円が加わりましたが、前年同期比484百万円減少の1,618百万円となりました。

# 財務ハイライト

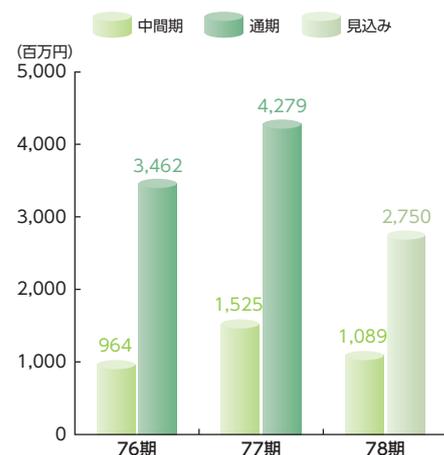
## ●受注高



## ●売上高



## ●親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益



## TOPICS

### えちぜん鉄道高架化プロジェクト

このプロジェクトは、福井県が進める福井駅付近立体交差事業における、えちぜん鉄道勝山永平寺線及び三国芦原線、入出庫線を高架化するものです。当社からは、土木部門（高架橋新設）・建築部門（駅舎新設）・軌道部門（線路新設）の施工部門すべてが参画し、平成26年2月より工事を行なってきました。平成30年6月23日夜間～24日早朝には、そのクライマックスともいえる、旧線から新線への切換作業を総勢約200名で行い、無事に運行が開始されました。今後も当社の総合力を発揮できる物件に積極的に取り組んでまいります。



高架橋新設



駅舎新設



線路新設



切換作業の様子

### 主な今期の施工物件

#### ●土木



身延線三珠Bo改築  
(山梨県西八代郡)



橋りょう整備事業 県道羽島稲沢線 新濃尾大橋 下部工事  
(愛知県一宮市)



広域河川堀川改修工事 (29松重)  
(愛知県名古屋)

#### ●建築



可児駅連絡通路新設ほか  
(岐阜県可児市)



(仮称) 大阪淀屋橋プロジェクト新築工事  
(大阪府大阪市)



ナルネットコミュニケーションズ社屋新築工事  
(愛知県春日井市)

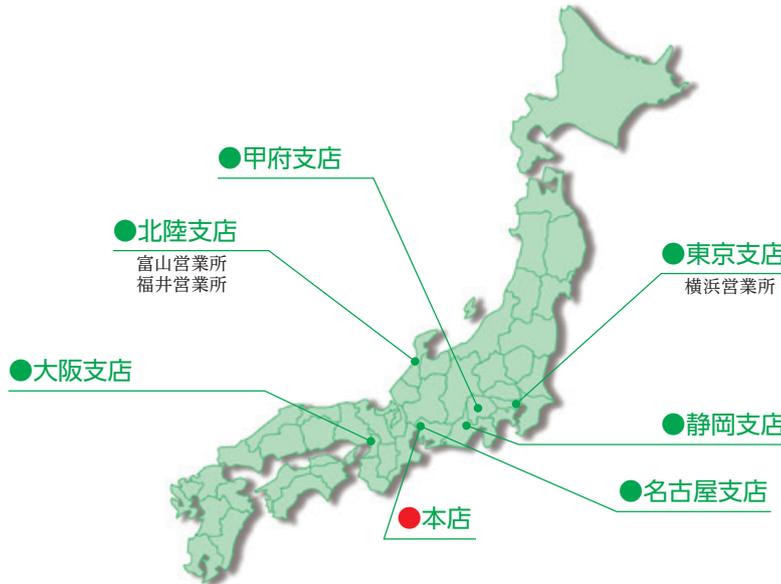
## 取締役及び監査役 (平成30年9月30日現在)

代表取締役社長	渡邊 清
取締役	甲坂 友昭
取締役	佐藤 武男
取締役	岡田 裕輝
取締役	里川 幸夫
取締役	速水 政彦
取締役	墨 弘昭
取締役	栞原 一生
取締役	藤野 陽三
取締役	本川 正明
常勤監査役	永田 修嗣
常勤監査役	佐藤 寛爾
監査役	山田 雅雄
監査役	高木 洋隆

## 会社概要

- 商号  
名工建設株式会社
- 英文商号  
MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.
- 設立  
昭和16年6月28日
- 資本金  
15億9,450万円
- 発行済株式数  
27,060千株
- 従業員数(連結)  
1,310名(平成30年9月30日現在)
- 本店所在地  
名古屋市中村区名駅一丁目1番4号  
JRセントラルタワーズ34階

## 営業所一覧



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〔郵便物送付先〕 〔電話照会先〕	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載URL <a href="http://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku">http://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku</a>

## お知らせ

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

